
IS ~インフィニット・ストラトス~ Boys want to the Sky

屋根裏部屋の深海

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IS インフィニット・ストラトス
Boys want
to the sky

【Nコード】

N0916BA

【作者名】

屋根裏部屋の深海

【あらすじ】

少年は空に魅せられ、空を目指した。その背に幾多の傷と「業」を背負って。少女は彼を見守り、支えた。それは彼と共にあるために。少年は未来を切り開くために、飛ぶ。これは、空を目指した少年と、彼を取り巻く人々の、「想い」の物語。

<warning!> 作者は投稿を始めたばかりの素人です。故に表現が未熟、不適切である可能性があります。誤字脱字なども含め、ご指摘をいただけたらうれしいです。また、オリキャラの登場によ

り原作の流れからは若干ずれることがあります。

プロローグ（前書き）

他の作者様の作品を読んでいるうちに構想が固まってきましたので投稿させていただきました。この作品は独自解釈とオリキャラの存在による改変、原作ヒロインとの恋愛要素を含んでいます。それでもよろしいという方はどうぞ。

プロローグ

覚えている限り、最初、自分の世界は真っ白だった。

白い服、ほとんど何も無い白い部屋、そして白衣の人間たち。

外に出れば電極を付けられ、注射をされ、食事をし。

そして、「実験」と「試験」をする、ただそれだけ。

そう、たったそれだけ。それだけが、毎日。

作文用紙の3行目くらいで終わりそうな、そんな毎日。

あのことがなければ、ずっと死ぬその日まで、同じだった
だろう。

あの日、初めて空を見た。

初めて、人の笑顔を見た。

初めて、鳥を見た。

川を見た。街を見た。木を見た。

初めて、世界が彩られた。

あの日、種が出来て。
種は芽吹いて、心となった。
悲しみを知った。痛みを知った。
その先の喜びを信じた。

僕は初めて、「人」になった。

今でも「俺」は空に憧れている。
空を飛んでいる。
いつか、その先にある未来を信じて。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0916ba/>

IS ~インフィニット・ストラトス~ Boys want to the Sky

2012年1月2日01時49分発行